

令和7年5月23日
政策統括官付**3次元地図整備システムの試行運用を開始します！**

～歩行空間の3次元地図の整備促進に向けて～

歩行空間の段差や縦断勾配などのバリア情報の抽出や、自動配送ロボット等のモビリティの走行環境構築に向けて、歩行空間の3次元地図の整備を支援する多様な3次元点群データの統合処理が可能な3次元地図整備システムの試行運用を開始します。

国土交通省では、誰もが自律的に安心して移動できる包摂社会の実現を目指し、歩行空間におけるバリア情報等のデータのオープンデータ化を推進しております。歩行空間の3次元地図ワーキンググループでの議論を踏まえ、多様な3次元点群データを統合処理することが可能な3次元地図整備システムのプロトタイプシステムを構築しました。今回は、人・ロボットの移動支援サービス等において歩行空間の3次元点群データの活用ができるよう、3次元地図整備システムの試行運用を開始し、本システムの改善等につなげていきます。

1. 運用開始日： 令和7年5月23日（金） （当面の間）
2. 利用主体： 地方公共団体等の行政機関、大学等の研究機関、民間事業者
3. 利用申請方法： 3次元地図整備システムの利用申請等については、
下記のメールアドレス宛にご連絡ください。
E-Mail: hqt-soukou01 アット mlit.go.jp
*「アット」を「@」（半角）に変えてください。
4. 【参考】：施策HP（歩行空間ナビゲーションデータプラットフォーム（ほこナビ DP））参照
<https://www.hokonavi.go.jp/>

<問合せ先>

政策統括官付 総合交通体系

3次元地図整備システム担当

TEL: (代表) 03-5253-8111(内線 53115)

(直通) 03-5253-8795



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

